金沢に来る物語

お客様の声から描く、私たちの「次の一手」

「金沢、楽しみ！」

NotebookLM

第1章：この物語の主人公たち（お客様はどんな人？）

誰と？(With Whom?)

恋人・夫婦

恋人・夫婦
(e.g., from Tokyo, aged 20s-30s)

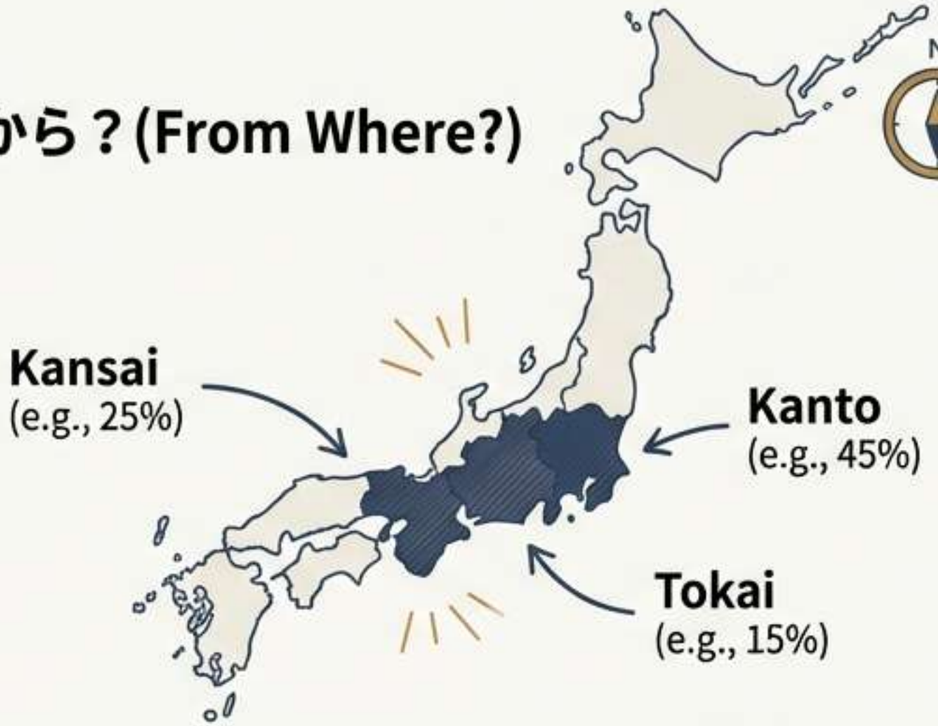
自分ひとり

自分ひとり
(e.g., for business, repeat visitor)

家族連れ
(e.g., with young children)

友人
(e.g., group travel)

どこから？(From Where?)



何度目？(How Many Visits?)

初めて
(First-time visitors)

=

2〜5回目
(Repeat visitors)

=

10回以上
(Frequent visitors)

NotebookLM

みんなの目的は？「これをしに金沢へ来ました！」

観光
（名所、旧跡の観光）

街歩き
（まちあるき、都市散策）

グルメ

「歴史を感じる
街並みが目的です」

温泉
（温泉や露天風呂）

「美味しいものを
食べに来ました！」

のんびり
（宿でのんびり過ごす）

「宿でのんびり
過ごしたかったんです」

NotebookLM

【賞賛】「すごい！」最初の感動は、金沢駅。

圧倒的な評価

- 「駅が立派で未来的」
- 「広くてキレイ」

アクセスの良さ

- 「市内までのアクセスがよい」
- 「新幹線で直通だから」

「駅が立派なのでそれだけでも
金沢っぽくていいなと思う。」

NotebookLM

【課題】そして、最初の壁。「バスが…わからない！」

1. 決済の問題

「バスでSuicaを使うことができなかった」

「ICカードが使えない所があった」

「Suica / ICカードが使えない」

「バスが色々あってどれに乗ればいいのかよくわからない。」

「バスの行先が判らず何度も間違えた！」

3. バス停の複雑さ

「バス停が多すぎて少し迷いました」

NotebookLM

第3章：金沢の真髄（お客様が愛するもの）

① 食：「海鮮が最高！」「とにかく美味しい！」

NotebookLM

② 景色と雰囲気：「街全体が美しい」「歴史と現代が融合」

「街並みが新旧入り混じる不思議な感覚があった」

「高さのないビルが多く、空が広いと感じた」

「街全体がコンパクトなので車が無くても移動しやすい」

NotebookLM

③ 人とホスピタリティ：「人が温かい」「とても親切」

駅員・スタッフの対応

「IRいしかわの駅員さんたちが親切だった」

「構内地図を見ていたら、声をかけてくれて、
いろいろ教えてくれた方がいた」

宿泊施設・店舗の接客

「とても丁寧な接客で、食事等も美味しかった」

「従業員の方の対応が気持ち良い」

街全体の印象

「観光客へのホスピタリティに溢れている。
何度でも来たい街」

「人の温かみを感じました」

NotebookLM

特別章：もう一人の主役、ひゃくまんさん

NotebookLM

第4章：旅のなかの「困った…」

① 探す・見つからないの壁

飲食店の予約問題

「予約なしで入れるお店がもっとあれば」

「水曜日に来てしまい、夕食を食べるところを探すのに困りました。」

体験・情報の不足

「伝統工芸体験にも興味があったが、あまり情報を見つけられなかった。」

「和菓子作り体験があるのを知ったが、満席でできず残念だった。ホームページ等でアピールして県外からの観光者が事前に知れると良いと感じた。」

NotebookLM

② 価格と「あと一歩」のサービス

「市内の駐車料金が高い為、施設を利用しにくい。」

駐車料金
(Parking Fees)

「観光客価格のような割高設定に感じる」

「海鮮物の価格を下げて欲しい。宿泊費が高い。」

観光地価格
(Tourist Pricing)

「化粧水がアメニティとして欲しかった。」

細かな備品
(Small Amenities)

「トイレが和式なのは残念だった」

施設の古さ
(Outdated Facilities)

NotebookLM

第5章：未来へのヒント（お客様からのアイデア）

① 新しい「体験」の提案

【食】高級フードコート

金沢の名産を集めたちょっと高級なフードコートのような場所があるとよりよいかも？カニやブリなど高級品を使ったファストフードも、値段が高くても人気が出ると思います。

【体験】選べる体験ギフト

物よりも体験を贈りたい。
…選べる体験ギフトができれば嬉しいです。

【企画】作品コラボイベント

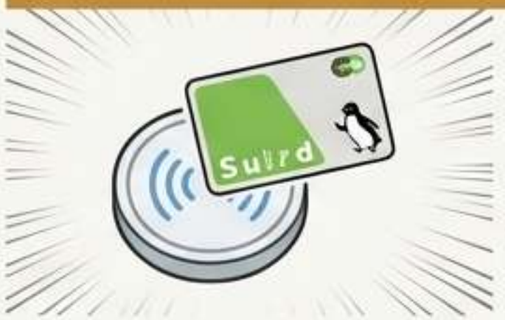
色んなスポットに行く動機づけとなる作品コラボイベント
例:刀剣乱舞のスタンプラリーなど」
「蓮ノ空とのコラボ」

【観光】リピーター向けコース

２回目の訪問者が楽しめる観光コースを提案してほしい。

NotebookLM

②「もっと良くする」ための仕組み



【交通】決済システムの統一

バス交通におけるICカード（Suica等）の導入と統一

【情報】SNSでの発信強化

体験施設などの情報をInstagramやXで発信

【貢献】寄付の見える化

能登地震への支援額がリアルタイムでわかるWebサイト等で、「金沢ばかり儲かっている」という疑念を払拭

NotebookLM

最終章：旅の終わりに

そして、また来たい、また来たい場所へ。

「街全体が観光客に慣れており、とても快適な旅だった」

「歴史と文化はとても豊かなので、何をするにも満足できる」

「初めての石川県、人気気の理由がわかりました。落ち着く街並み」

「何度でも来たい街」

NotebookLM

私たちの物語は、続く。

私たちの強み

圧倒的な「食」

美しい街並みと雰囲気

温かいホスピタリティ

絶大な人気「ひゃくまんさん」

次の一手

交通の利便性向上
（ICカード・案内）

情報発信の強化
（体験・飲食店）

食事の選択肢拡大
（予約・多様な価格帯）

完

NotebookLM